

# 相模原市総合計画の進行管理等に係る 市民アンケート調査

## 【調査協力へのお願い】

日ごろから、市政へのご協力をいただき、ありがとうございます。

相模原市では総合計画の推進のため、市の施策や事業について市民の皆様から貴重なご意見をいただき、今後の市政運営に役立ててまいりたいと考えております。

本調査は、住民基本台帳に記載された20歳以上の市民の皆様の中から3,000人の方を無作為に選ばせていただき、無記名で回答していただくものです。

調査結果は、「この意見の方は全体の何%」という統計的な形で報告書としてまとめますので、回答された方が特定されることはありませんし、調査目的以外に利用することはありません。

お忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年4月

相模原市長 加山俊夫

---

## ご記入に当たってのお願い

ご本人が回答できない場合は、ご家族の方がお答えいただいても結構です。

ご回答に当たっては、該当する番号に印をつけてください。

この調査票は平成30年5月14日(月)までに同封の返信用封筒に入れてご返送ください(切手を貼る必要はございません)。

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。



【問い合わせ先】相模原市 企画財政局 企画部 企画政策課

〒252-5277 相模原市中央区中央2丁目11番15号

TEL (042)769-8203 FAX (042)757-5727

Eメール kikaku@city.sagamihara.kanagawa.jp

## 総合計画の目標達成度について

平成22年4月にスタートしました「新・相模原市総合計画」では、福祉や教育など各分野の達成目標の一部を、市民の満足度による具体的な数値（成果指標）として定めることとしました。

以下の設問は、各施策における現在の目標達成度を把握するためにお聞きするものです。

### 【基本目標】

『誰もが安全でいきいきと暮らせる安心・福祉都市』

問1．あなたは、地域で互いに助け合い・支え合いができていますか。

- 1．できている
- 2．どちらかといえばできている
- 3．どちらともいえない
- 4．どちらかといえばできていない
- 5．できていない

問2．あなたは、相模原市が、子どもを生みやすいまちだと思いますか。

- 1．はい
- 2．いいえ

問3．「いいえ」とお答えの方にお聞きします。その理由は何ですか。（はいくつでも）

- 1．医療体制が不十分
- 2．経済的な支援が不十分
- 3．相談体制が不十分
- 4．その他（ ）

問4．あなたは、高齢者が、地域の人達（近隣住民、自治会、ボランティア、民生委員など）に見守られ、支えられながら暮らしていると感じていますか。

- 1．感じている
- 2．やや感じている
- 3．どちらともいえない
- 4．あまり感じていない
- 5．感じていない

この設問は、60歳以上の方のみお答えください。

問5．あなたは、この1年間にどのような活動に参加しましたか。（はいくつでも）

- 1．仕事（自営、アルバイト等含む）
- 2．健康づくり・スポーツ（体操、ウォーキング、ゲートボール等）
- 3．趣味（俳句、詩吟、陶芸等）
- 4．教育関連・文化活動（学習会、子ども会の育成、郷土芸能の伝承等）
- 5．生産（野菜づくり、園芸・飼育等）
- 6．地域行事（祭りなどの地域の催しもの等）
- 7．高齢者の支援（家事援助、移送等）
- 8．子育て支援（保育の手伝い等）
- 9．生活環境改善（環境美化、緑化推進、まちづくり等）
- 10．安全管理（交通安全、防犯・防災等）
- 11．その他（ ）
- 12．していない

問6．あなたは、自分の健康状態について、どう思いますか。

- 1．健康である
- 2．まあ健康である
- 3．どちらともいえない
- 4．あまり健康でない
- 5．健康ではない

問7．あなたは、健康のために何かしていますか。

- 1．している
- 2．していない

問8．「している」とお答えの方にお聞きします。具体的にどのようなことをしていますか。（はいくつでも）

- 1．朝食を食べる
- 2．バランスの良い食事を心がけている
- 3．うす味を心がけている
- 4．定期的な運動を行う。まめに身体を動かす
- 5．十分な睡眠をとっている
- 6．ストレスを解消する手立てをもっている
- 7．たばこを吸わない
- 8．飲酒は適量を守る。または飲まない
- 9．歯と歯肉の健康を保つよう心がけている
- 10．適正体重を維持するよう心がけている
- 11．定期的に健診・がん検診を受けている
- 12．その他（ ）

問 9 . あなたは、安心して医療を受けられていると感じていますか。

- 1 . 感じている
- 2 . どちらでもない
- 3 . 感じていない

問 10 . 「感じていない」とお答えの方にお聞きます。その理由は何ですか。  
( はいくつでも )

- 1 . 医療機関の情報が不足している
- 2 . 相談できる「かかりつけ医」がない
- 3 . 医療機関が少ない
- 4 . 救急医療体制が不十分
- 5 . 医療費の助成制度が不十分
- 6 . その他 ( )

問 11 . あなたは、悪質な訪問販売、架空請求などの消費者被害に自分自身もしくは家族があわないように注意していますか。

- 1 . 注意している
- 2 . 注意していない

問 12 . 「注意している」とお答えの方にお聞きます。具体的にどのようなことをされていますか。( はいくつでも )

- 1 . 被害にあわないよう、家庭や職場などで話している
- 2 . 契約書の内容に目を通している
- 3 . テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、インターネットなどで、悪質商法などの情報を得ている
- 4 . 消費者トラブル防止のパンフレットやチラシなどで学んでいる
- 5 . 消費生活講座等の学習会に参加している
- 6 . 不審なことがあったときには、市の消費生活センター等に相談している
- 7 . クーリング・オフなどの制度を知っている
- 8 . その他 ( )
- 9 . 特に何もしていない

問 13 . あなたは、災害に対してどんなことを備えていますか。( はいくつでも )

- 1 . 携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している
- 2 . 食料や飲料水を準備している
- 3 . 近くの学校や公園など避難する場所を決めている
- 4 . いつも風呂の水をためおきしている
- 5 . 家族との連絡方法などを決めている
- 6 . 家具や冷蔵庫などを固定し、転倒を防止している
- 7 . 消火器や水をはったバケツを準備している
- 8 . 貴重品などをすぐ持ち出せるように準備している
- 9 . 非常持ち出し用衣類、毛布などを準備している
- 10 . 防災訓練に参加している
- 11 . 耐震性のある住宅に住んでいる
- 12 . 感震ブレーカーを設置している
- 13 . その他 ( )

問 14 . 土砂災害のおそれのある区域が「土砂災害警戒区域」及び「土砂災害特別警戒区域」(以下「警戒区域等」という。)として指定されていますが、あなたは、土砂災害に備えて、事前にどのようなことを確認していますか。( はいくつでも )

- 1 . 自宅が警戒区域等に入っていることを知っている
- 2 . 自宅が警戒区域等に入っているため、避難場所までの避難経路を確認している
- 3 . 自宅とその周辺が広く警戒区域等に入っており、近くに避難場所がないため、早めに避難しなければならないことと、避難場所を確認している
- 4 . 自宅とその周辺が警戒区域等に入っていないことを確認しており、土砂災害の危険性が低い(ない)ことを確認している
- 5 . 自宅とその周辺が警戒区域等に入っているか分からない

この枠内は、18歳未満の子どもを扶養する保護者の方のみお答えください。

問15. あなたは、相模原市が子育てしやすいまちだと思いますか。

1. はい
2. いいえ

問16. 「いいえ」とお答えの方にお聞きします。その理由は何ですか。(はいくつでも)

1. 安心して子どもを遊ばせられる場所が少ない
2. 必要なときに子どもを預けられる人や場所が少ない
3. 親自身が友達や子育て経験者と知り合う機会が少ない
4. 子どもを守る環境が不十分である
5. その他( )

中学校を卒業した子どものみを扶養する保護者の方は問22へお進みください。

未就学児または小学生の子どもを扶養する保護者の方のみお答えください。

問17. あなたは、必要なときに、子どもを預けられる人や場所がありますか。

1. ある
2. ない

問18. 「ある」とお答えの方にお聞きします。具体的にどのような人や場所ですか。(はいくつでも)

1. 保育園、幼稚園、認定こども園等認可の教育・保育施設等( 1)
2. 認可外の保育施設( 2)、ベビーシッター等
3. 児童クラブ
4. ファミリーサポートセンター
5. 近所の知人、友人
6. 親、親戚
7. その他( )
  - 1 認可施設：法で規定された基準を備える認定こども園、幼稚園、認可保育所、小規模保育施設など
  - 2 認可外施設：認可保育所等に該当しない保育施設(本市では「認定保育室」などが該当)

小学生または中学生の子どもを扶養する保護者の方のみお答えください。(問19から21まで)

問19. あなたは、子どもとのコミュニケーションが十分だと思いますか。

1. 十分である
2. 十分ではないが、不足していない
3. 不足している

問20. 「不足している」とお答えの方にお聞きします。そう思われる理由として最も当てはまるものはどれですか。

1. 子どもと一緒にいる時間が取れない
2. コミュニケーションの取り方がわからない
3. その他( )

問21. あなたの子どもは、次のどれに当たりますか。

1. 小学生
2. 中学生
3. 両方

子どもとのコミュニケーションをとるために、行っていることや工夫していることがあればご記入ください。



【基本目標】

『学びあい 人と地域をはぐくむ教育・文化都市』

問22. あなたは、地域で子どもとかかわる活動をしていますか。

- 1. 活動している
- 2. ときどき活動している
- 3. 活動していない

問23. 「活動している」「ときどき活動している」とお答えの方にお聞きします。具体的にどのような活動をしていますか。(はいくつでも)

- 1. 小・中学校を支援するボランティア活動や教育活動をしている
- 2. 子どもの登下校時の安全見守り活動をしている
- 3. 子ども会やスポーツ少年団などで育成活動をしている
- 4. 公民館やこどもセンターなどで子ども向け行事を実施している
- 5. 幼稚園や学校のPTA活動をしている
- 6. 知人や近所の人の子どもの預かることがある
- 7. 子育てへの不安や悩みを持つ人の相談相手になっている
- 8. 子ども達に伝統芸能や遊びを教えている
- 9. その他( )

問24. あなたは、どのような生涯学習を行っていますか。(はいくつでも)

生涯学習とは

自己の充実・啓発や生活の向上のため、生涯にわたり、いつでも、どこでも、自分に適した手段や方法を選びながら、自発的に行う学習をいいます。

- 1. 市が主催する講座や教室など
- 2. 市以外の公的機関が主催する講座や教室など
- 3. 民間のカルチャーセンターなどが主催する講座や教室など
- 4. 大学などの教育機関が主催する公開講座など
- 5. 地域でのサークル活動など

- 6. 個人で趣味・文化等の活動など
- 7. 生涯学習施設(図書館、博物館等)の利用
- 8. その他( )
- 9. 生涯学習をしていない

問25. あなたは、生涯学習のための時間や活動場所が十分に確保されていると思いますか。

活動場所や主催団体等が、行政か、民間かを問いません。

- 1. 十分である
- 2. 十分ではないが、不足していない
- 3. 不足している
- 4. わからない

問26. あなたは、生涯学習で学んだことを地域に還元していますか。

- 1. 地域の講座などで講師や助言者として還元している
- 2. サークル活動などを通じて還元している
- 3. 1、2以外の活動で還元している
- 4. 今はしていないが、今後、地域や社会に還元したい
- 5. 自己実現のためなので、還元していない
- 6. 生涯学習をしていない

問27. あなたは、週に1回以上スポーツをしていますか。(ウォーキング、ラジオ体操などの軽い運動を含む)

- 1. はい
- 2. いいえ



問28. あなたは、この1年間に文化・芸術に触れる機会がありましたか。  
( はいいくつでも )

1. 演劇やコンサート、絵画展などの鑑賞に出かけた
2. 美術や音楽などの芸術活動を行った
3. 舞踊や華道などの文化活動を行った
4. 歴史や伝統芸能などに親しんだ
5. 市内にある博物館や文化財(史跡、古民家園、小原宿本陣、津久井城跡など)を見学した
6. テレビやインターネットなどで文化・芸術を鑑賞した
7. 文化・芸術に触れる機会がなかった

問29. あなたは、異なる国籍の市民と日常生活(行事などを含む)において定期的な交流を行っていますか。

1. ほとんど毎日
2. 週1~2回程度
3. 月1~2回程度
4. 年1~2回程度
5. ほとんど交流がないが、機会があれば交流したい
6. ほとんど交流がなく、今後も交流したくない

問30. あなたは、この1年間に、自分の人権を侵害されたと思ったことがありますか。

1. ある  
(人権侵害の内容: )
2. ない

問31. 「ある」とお答えの方にお聞きします。人権を侵害された際にどのような対応をしましたか。( はいいくつでも )

1. 相手に対し、注意や話し合いなどをした
2. 友人、知人、職場の人などに相談した
3. 市や法務局など相談窓口相談した  
(窓口名: )
4. 誰に相談してよいか分からず我慢した
5. 誰に相談しても解決できないと思って我慢した
6. その他( )

問32. あなたは、家庭・地域・学校・職場などで、男女が平等だと思いますか。

1. はい
2. いいえ

問33. 「いいえ」とお答えの方にお聞きします。普段、あなたが感じているものに当てはまるものは、次のどれですか。

1. 男性が優遇されている
2. どちらかといえば男性が優遇されている
3. どちらかといえば女性が優遇されている
4. 女性が優遇されている

問34. あなたは、この1年間に平和に関する取組を行いましたか。( はいいくつでも )

1. 「市民平和のつどい」に参加
2. 平和に関するイベントへの参加
3. 平和資料館等での知識習得
4. 平和に関する募金活動への協力
5. その他( )
6. 平和に関する活動は行っていない

【基本目標】

『やすらぎと潤いがあふれる環境共生都市』

問35. あなたは、環境のために何かをしていますか。(はいいくつでも)

1. 省エネにつながる行動をしている(節電、節水、公共交通機関の利用など)
2. 買い物をするときには、マイバッグを持っていくようにしている
3. 買いすぎや作りすぎをしないように心がけている
4. 環境に配慮したものを買うようにしている(エコマーク商品、地場農産物など)
5. 地球の環境について、考えたり話し合ったりしたことがある
6. 環境をテーマにしたイベントに参加したことがある(地域清掃、環境まつり、講演会など)

問36. あなたは、市内の道路や公園などの公共の場所が、清潔に保たれていると感じていますか。

1. 清潔に保たれていると感じている
2. ごみは落ちていることもあるが、おおむね清潔に保たれていると感じている
3. ポイ捨てや不法投棄が見られ、やや汚れていると感じている
4. ポイ捨てや不法投棄が多く、汚れていると感じている

問37. あなたは、自然散策路や河川敷の親水広場など、市内の水辺やみどりに親しめる場所の数、広さについて満足していますか。

1. 満足
2. どちらかといえば満足
3. ふつう
4. どちらかといえば不満
5. 不満

問38. あなたは、自然散策路や河川敷の親水広場など、市内の水辺やみどりに親しめる場所を利用していますか。

1. よく利用している
2. ときどき利用している
3. あまり利用していない
4. 利用していない

問39. あなたは、公園や街路樹、公共施設をはじめ、市街地のみどりの量について、満足していますか。

1. 満足
2. どちらかといえば満足
3. ふつう
4. どちらかといえば不満
5. 不満

問40. あなたは、花やみどりなどを増やす緑化活動へ参加していますか。

1. いつも参加している
2. ときどき参加している
3. 参加していない

問41. あなたは、ご自宅でガーデニングや生垣など敷地内の緑化をしていますか。

1. している
2. していない

問42. あなたは、市内の公園の数、広さに満足していますか。

1. 満足
2. どちらかといえば満足
3. ふつう
4. どちらかといえば不満
5. 不満

【基本目標】

『活力にあふれ多様な交流が生まれる広域交流拠点都市』

問43. あなたは、市街地（駅周辺、住宅、商業地）の景観に満足していますか。

1. 満足
2. どちらかといえば満足
3. ふつう
4. どちらかといえば不満
5. 不満

どこの市街地の景観で、そのように感じたか、ご記入ください。

問44. あなたは、市内の里山や湖、森林などの自然環境の景観に満足していますか。

1. 満足
2. どちらかといえば満足
3. ふつう
4. どちらかといえば不満
5. 不満

どこの自然環境の景観で、そのように感じたか、ご記入ください。

問45. あなたは、お住まいの地域や最寄駅周辺で以下の用事を済ませることができますか。（はいいくつでも）

1. 日常の買い物
2. 預金や現金の引き出し（ATMや銀行）
3. 住民票発行や福祉の手続きなどの市役所の用事
4. 知人や友人と集い、語り合う場（喫茶店や市のコミュニティ施設等）

お住まいの地域や最寄駅周辺での日常生活のなかで、足りないと思うものがあればご記入ください。

問46. あなたは、市内3か所の米軍基地の存在が、まちづくりや日常生活において、支障があるとお考えですか。

1. 支障はない
2. あまり支障はない
3. ふつう
4. やや支障はある
5. 支障がある
6. わからない

【基本目標】

『市民とともに創る自立分権都市』

問47. あなたのお住まいの地域では、地域のまちづくりや課題解決を、地域住民主体で進められていると思いますか。

1. 進められている
2. ある程度は進められている
3. あまり進められていない
4. 進められていない

問48. あなたは、区民が主体となって、区の課題やまちづくりの方向性について協議する「区民会議」を知っていますか。

1. 知っている
2. 名前だけは知っている
3. 知らない

問49. あなたは、地域住民が主体となって、地区のまちづくりの課題を話し合い、課題解決に向けた活動を行う、「まちづくり会議」を知っていますか。

1. 知っている
2. 名前だけは知っている
3. 知らない

問50. あなたは、この1年間に自治会や子ども会、PTA、自主防災隊、消防団などの地域活動や行事に参加したことがありますか。

1. よく参加している
2. ときどき参加している
3. あまり参加していない
4. まったく参加していない

問51. あなたは地域の清掃活動、教室や同好会の活動、障害者や高齢者の介護活動などの市民活動（NPO活動）、ボランティア活動に参加していますか。

1. よく参加している
2. ときどき参加している
3. 以前参加していたが、現在はしていない
4. 参加していないが、機会があれば参加してみたい
5. 参加するつもりはない

問52. 「3」または「4」とお答えの方にお聞きします。どのようなきっかけがあれば、活動に参加されますか。

問53. あなたは、市役所や区役所、まちづくりセンター、総合事務所の窓口における手続きや、福祉や保健などの行政サービス全般について、必要なときに、必要な行政サービスを、身近で受けることができていると感じていますか。

1. はい
2. いいえ

問54. 「いいえ」とお答えの方にお聞きします。その理由は何ですか。

問55. 市では、「わたしの提案」「市政モニター」などの事業や、日常業務における各課の窓口で皆様のご意見を伺っています。あなたは、市に意見を言える機会や手段が十分だと思いますか。

1. 十分である
2. どちらかといえば十分
3. ふつう
4. どちらかといえば不足
5. 不足している

問56. あなたは、広報紙やホームページ、テレビやラジオなど、市からの情報提供の手段や内容に満足していますか。

1. 満足
2. どちらかといえば満足
3. ふつう
4. どちらかといえば不満
5. 不満

問57. 「どちらかといえば不満」「不満」とお答えの方にお聞きします。その理由は何ですか。

問58. あなたは、「自治基本条例」を知っていますか。

1. 知っている
2. 聞いたことがある
3. 知らない

問59. 「知っている」とお答えの方にお聞きします。自治基本条例を必要だと思いますか。

1. 必要
2. 必要ではない

問60. 「必要ではない」とお答えの方にお聞きします。その理由は何ですか。

問61. 「必要」とお答えの方にお聞きします。「必要」だと思ふ理由は何ですか。(はいくつでも)

1. 市民のまちづくりへの参加が活発になる
2. 市民一人ひとりの自治の意識や市政運営に対する関心が高まる
3. 地域コミュニティにおける横のつながり(隣人関係等)が強くなる
4. 市民と行政の信頼関係が強くなる
5. 市政への意見が反映されやすくなる
6. 市民の知る権利がより担保される

問62. あなたが考える「自治の担い手」とは、次のどれですか。(はいくつでも)

1. 市民
2. 事業者・市民団体
3. 市長
4. 議会
5. 行政
6. 市内在勤者
7. 市内在学者
8. その他( )

## 市政一般について

『(仮称)相模原市自治基本条例の制定に向けて』  
相模原市では、自治基本条例の検討に当たりまして、本市にふさわしい住民自治のあり方について研究を進めているところです。以下の設問は、その参考とさせていただくため、お聞きするものです。

### 自治基本条例とは (問58～62)

市民や市長、議会などのそれぞれの役割や責務をはじめ、自治を担保する制度や自治の基本的なルールを規定した条例をいいます。

最後に、あなたご自身のことについてお聞きします。該当するものに 印をつけてください。

F 1 . あなたの性別は

- 1 . 男                      2 . 女

F 2 . あなたの年齢は

- 1 . 20 歳代                  5 . 60 ~ 64 歳  
2 . 30 歳代                  6 . 65 ~ 69 歳  
3 . 40 歳代                  7 . 70 歳以上  
4 . 50 歳代

F 3 . あなたの職業は

- 1 . 自営業、自由業  
2 . 会社員、公務員、団体職員  
3 . パートタイマー・アルバイト  
4 . 学生  
5 . 家事専業  
6 . 無職  
7 . その他 (                      )

F 4 . あなたの (同居している) 世帯構成は

- 1 . 単身  
2 . 夫婦のみ  
3 . 親子 (2 世代)  
4 . 親・子・孫 (3 世代)  
5 . その他 (                      )

F 5 . あなたの同居のご家族に次の方はいますか。  
(それぞれに をつけてください)

	いる	いない
就学前 (0 ~ 6 歳)	1	2
小学生	1	2
中学生	1	2
16 ~ 18 歳	1	2

F 6 . あなたの相模原市での居住年数は (合併前の  
旧町での居住年数を含んで)

- 1 . 1 年未満  
2 . 1 ~ 5 年未満  
3 . 5 ~ 10 年未満  
4 . 10 ~ 20 年未満  
5 . 20 年以上

F 7 . あなたのお住まいの地区は

(お送りしました封筒のあて名の右に記載された記号 (A 1 ~ Q) は、あなたのお住まいの地区を表していますので、記載されている地区に該当する番号に をつけてください)

- 1 . 小 山地区 : A 1      12 . 田 名地区 : G  
2 . 清 新地区 : A 2      13 . 上 溝地区 : H  
3 . 中 央地区 : A 3 \*    14 . 麻 溝地区 : I  
4 . 星が丘地区 : A 4      15 . 新 磯地区 : J  
5 . 横 山地区 : A 5      16 . 相模台地区 : K  
6 . 光が丘地区 : A 6      17 . 相武台地区 : L  
7 . 橋 本地区 : B        18 . 東 林地区 : M  
8 . 大野北地区 : C        19 . 城 山地区 : N  
9 . 大野中地区 : D        20 . 津久井地区 : O  
10 . 大野南地区 : E       21 . 相模湖地区 : P  
11 . 大 沢地区 : F        22 . 藤 野地区 : Q

\* 「中央地区」を「中央区」とお間違えのないようお願いします。

F 8 . 今後の相模原市のまちづくりに関するご意見  
がありましたらご記入ください。

多数の設問にお答えいただきありがとうございました。同封の封筒に入れ、切手を貼らずにポストに入れてください。